

第 27312 -2025-0012 号

○ 単県

令和 7 年度

県内一円

UAVを活用した河川管理の高度化検討業務

実 施

業務概要

UAV飛行実証実験 一式

A I を用いた河川管理施設の変状自動検出の試行 一式

仕 様 書

特 別 事 由
(特約条件は別紙)

工 事 日 数

主 務 課 長

特記仕様書

1 本業務において、業務分野別の共通仕様書の適用は次による。

業務分野	適用する共通仕様書
測量業務	測量業務共通仕様書（令和7年8月）広島県
地質調査業務（地質・土質調査業務）	地質・土質調査業務共通仕様書（令和7年8月）広島県
土木関係建設コンサルタント業務（設計業務等）	設計業務等共通仕様書（令和7年8月）広島県

2 本業務における、主たる業務分野及び部門

「土木関係建設コンサルタント業務（河川、砂防及び海岸・海洋）」

3 管理技術者の配置を求める業務分野

「土木関係建設コンサルタント業務」

4 土木関係建設コンサルタント業務において管理技術者に求める部門

「河川、砂防及び海岸・海洋」

5 照査技術者の配置を求める業務分野

「土木関係建設コンサルタント業務」

6 情報共有システム

「情報共有システム対象業務」

7 成果物の提出

電子データ登録サーバを利用した提出をする。

8 CIM推進モデル業務

対象外業務

9 提出書類（テクリス）について

発注機関確認担当者情報は、次のURL（広島県の調達情報）に掲載される別紙を参考にする。

https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/file/corins_koji_gyomu.pdf

10 その他

・再委託について

本業務は、個人情報の取扱いを伴う事務を委託する業務である。次の各条項に規定する「軽微な部分」のうち個人情報の取扱いを伴う事務は、次の各条項によらず契約約款第7条第3項ただし書きに規定する「軽微な部分」に含まないものとし、受注者は再委託にあたっては発注者の承諾を得なければならない。

測量業務共通仕様書（令和7年8月）広島県	地質・土質調査業務共通仕様書（令和7年8月）広島県	設計業務等共通仕様書（令和7年8月）広島県
第129条第2項	第129条第2項	第1128条第2項

・労働環境改善（ウィークリースタンス）について

本業務は労働環境改善（ウィークリースタンス）を目的とした業務であり、次により実施する。

- 1 初回打合せ時に、発注者から受注者に本取組の内容を説明するとともに、取り組む意思、内容を別紙－1「ウィークリースタンス推進チェックシート（初回打合せ時）」（以下「別紙－1」という。）を基に確認し設定する。取組期間については、初回打合せ時（実施内容を設定した日）から工期末までとする。
- 2 受注者は、取組内容を、別紙－1に整理し、打合せ記録簿と合わせて提出し、受発注者間で共有する。
- 3 中間打合せ等を利用し、受発注者間で取組のフォローアップ等を行う。
- 4 成果物納入時の打合せにおいて、実施結果（効果・改善点等）を受発注者双方で確認し、別紙－2「ウィークリースタンス推進チェックシート（実施結果）」に記入し打合せ記録簿で提出し、共有する。

なお、別紙－1及び別紙－2については、令和元年5月30日付けで「広島県の調達情報」ホームページのお知らせ欄に掲載してある様式を利用する。

「広島県の調達情報」（<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/index.html>）

UAVを活用した河川管理の高度化検討業務

仕様書

1 業務名称

UAVを活用した河川管理の高度化検討業務

2 業務の目的

本業務では、河川管理の高度化・効率化を進めるために必要なツールの試行及び実証実験等を踏まえ、UAVを活用した河川管理の実装に向けた課題と対策を検討することを目的とする。

3 業務内容

3.1 資料収集・整理

UAVを活用した河川管理等やAIの活用に必要な資料や事例、過年度の検討結果、UAVをとりまく現状等を収集・整理し、本検討の基礎資料としてとりまとめる。

3.2 適用性の検討

過年度における検討結果を踏まえ、UAVで取得したデータから河川の変状等を効率的に把握するためのAIの活用について、河川巡視・点検の項目ごとに適用性を評価する。

3.3 UAV飛行実証実験

UAVの最適な飛行諸元について、モデル河川（瀬野川 約3.0km(1.5km×2箇所程度)）において実証実験を行う。なお、実証に用いるUAVや撮影機材は、汎用的な機器や業務特化用の機器等の比較のほか、河川巡視・点検の高度化及び効率化に適すると想定される機器を複数検討のうえ整理し、有効性の高い機器において実証を行う。

3.4 AIを用いた河川管理施設の変状自動検出の試行

①既存AIモデルの選定

検討したAIを適用する河川巡視・点検項目等を対象に、異常箇所の自動検出又は領域分割等の実施の可能性を既存AIモデル(AI事業者が提供するモデル等)の中から複数選定し確認する。

②モデルの検証

UAV飛行実証実験で得られたデータ等を活用し、①で選定したモデルの検証を行い、適用性を評価する。

3.5 課題と対応策の検討

河川管理におけるUAVを活用した場合と現在の比較検討を行い、導入効果や課題、対応策について整理する。

3.6 打合せ協議

打合せ協議は、着手時、中間時及び納品時の計3回を想定している。

3.7 報告書作成

報告書を作成し、広島県電子納品要領に基づいて作成した成果品を電子媒体と紙媒体で提出する。

設計業務費 内訳表

頁0 -0001

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
設計業務費					X3000
設計業務等標準歩掛	1	式			Y2C02 レベル1
共通	1	式			Y2C0201 レベル2
打合せ等	1	式			Y2C020101 レベル3
打合せ等	1	式			Y2C02010101 レベル4
打合せ 設計業務	1	業務			SA010100010 00 単第0 -0001 表
UAVを活用した河川管理の高度化検討	1	式			Y1999 レベル1
UAVを活用した河川管理の高度化検討	1	式			Y2999 レベル2
UAVを活用した河川管理の高度化検討	1	式			Y3999 レベル3

設計業務費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
資料収集・整理	1	式			Y4999 レベル4
資料収集・整理	1	式			V1001 00
適用性の検討	1	式			単第0 -0002 表 Y4999 レベル4
適用性の検討	1	式			V1002 00
UAV飛行実証実験	1	式			単第0 -0003 表 Y4999 レベル4
UAV飛行実証実験	1	式			V1003 00
AIを用いた変状自動検出の試行	1	式			単第0 -0004 表 Y4999 レベル4
既存AIモデルの選定	1	式			V10051 00
モデルの検証	1	式			単第0 -0005 表 V10052 00
	1	式			単第0 -0006 表

広島県

設計業務費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
課題と対応策の検討	1	式			Y4999 レベル4
課題と対応策の検討	1	式			V1006 00
報告書作成	1	式			単第0 -0007 表 Y4999 レベル4
報告書作成	1	式			V1007 00
報告書作成	1	式			単第0 -0008 表
＊＊直接人件費＊＊					
直接経費					Z0001
旅費交通費	1	式			YZZ0101 レベル2
旅費交通費	1	式			YZZ010101 レベル3
旅費交通費	1	式			YZZ01010101 レベル4

広島県

設計業務費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
旅費交通費（設計）	1	式			S2Z0101X3 00 単第0 -0009 表
電子成果品作成費	1	式			YZZ0102 レベル2
電子成果品作成費	1	式			YZZ010201 レベル3
電子成果品作成費	1	式			YZZ01020101 レベル4
電子成果品作成費（設計） その他の設計業務	1	式			S2Z0102X3 00 単第0 -0010 表
＊＊直接原価＊＊					
その他原価 計算情報…… 対象額……… 率………					
＊＊間接原価＊＊					
＊＊業務原価＊＊					

広島県

設計業務費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
一般管理費等					
計算情報……					
対象額………					
率………					
業務価格計					
消費税相当額計					
計算情報……					
対象額………					
率………					
業務費計					